

「ふ…マジ…マ…ジすつ…げ…つ!!

花音ま●こ…ヤバ…ヤバ…いつて!!」

「やめてつ…! やめでええええっ!!」

ア  
ウ  
タ  
ウ  
タ

ア  
ウ  
タ  
ウ  
タ

「はーい花音ちゃん  
こっち向いて、こっちだよ」

「つ!?  
な…にして…?」

「何つて見りや分かるだろ  
ハメ撮りだよハ・メ・撮・り♡」

「オレらの肉便器になる記念日だからな  
しつかり映像に残しとかねえどな♡」

「よく言うぜ  
先走ってハメたくせに…」

「…いや…い…嫌…」

「安心しろって  
ちゃんと可愛く撮ってやるから♥」

「嫌あああアアああつ!!  
撮らないでつ撮らないでつ!!」

「あああッち●ぽ溶ける! 溶ける!!  
花音イイぞつ種付けイイぞイイぞつ!!」

「ひつ!?

「孕ますつ花音ま●こ孕ますつ!  
脣内やめてツやめて!!

お願いつお願いしますつ!!」

「孕ますつ花音ま●こ孕ますつ!  
オレのツオレのガキ孕ませてやるつ!!」



「孕めつ孕め花音!!  
オレそつくりのガキ孕め花音——つ!!」  
「赤ちゃん嫌ああアアああツ!!」



「ぐ…おあ…花音孕め…!  
オ…オレのガキ孕みやが…れ…つ!!」

「…や…やあ…  
ま…た…腔内に…」

「エロ雌の匂い…ヤバ…い  
頭とち●ぽ…両方…溶ける…♡」

「ふ…ふ…  
花音…花音つ!!」

「…ひい…ぐ…う  
う…赤ちゃ…ん…」

「ふ…ふ…  
花音…花音つ!!」

「いぎつ!?

「おいつなに連続でハメてんだよ!  
ちゃんと順番守れっての」

「ち…違…う…違…う…て…つ!  
腰が…腰が勝手に動くんだって!  
マ…マジで動くんだってつ!!」

「ぐ…んぎつ!  
ひやめでッひやめでッ!!」

「ぐあああつ花音!花音!!  
産ませる!オレのガキ産ませる!!  
絶対つ絶対にオレのガキ産ませるつ!!」

「いひやああアあつ!  
だつ誰ひや助けでえええつ!」



「花音ま●ご孕めつ孕め！」

「種付けレ●プで孕めえええつ！」

「んぐーつ！」

「数十分後」

5.1ch HQ 4K 30P

「つて油断したら  
コイツまた連続で……」

「ひや♡ひやめ♡  
ひや♡あ♡いひやら♡  
イひやらああアああつ♡」

「ふ——花音つ花音！  
まだまだイグゼッイグゼ！」

「だよなう……あ……  
またち●ぽギンギンに……つ  
そろそろケツま●こ使うとすつか」

「あと名前なう  
まあ仕方ねえって  
ハメることしか考えられねえもん(笑)」

「そろそろアヘリそうだな  
つて撮るのはイイけど  
回数書くの忘れてたな」

「ふ——  
ふ——  
ふ——  
ふ——  
ふ——

「ぐ……おあ……あ……  
し……搾り……取られ……る……」

「ぶつ……ぐっん……ぶんつ♡」

「4発目……つ！」

「花音……花音……孕め……え……つ!!」



OREC

一数時間後

「じおおあつ孕め孕め花音!  
イキま●こ孕めオラああああつ!!」

「びひや、うああア ああアツ♥♥♥」

正正イ

慶鵬女子

「花音ま●こ…孕みやが…れ…つ!」

「おつ♡ああツオ♡オ♡」

「射精の度に…ま●こ痙攣し…て  
オレのガキ…ガキ孕めえ花音…♡」

「お…ア…あ…お…♡」

【ピロシ♪】

「おつ千聖からだ  
え!何々仕事で遅れるってさ」

「つかマジである千聖なのか?」

「間違いねえって  
ほらよつ花音のスマホ  
写真見てみろよ」

「お…マジで千聖だ♡  
いや、アイドルレ●ブ楽しみ  
初モノだと嬉しいんだけどな」

「さすがにそれはねえだろ  
お偉いさん方に喰われてるって」

「まっそりやそうだな  
さてと今の内に精力ドリンク  
買い足しといくか」

「わりい頼むわ  
あとカメラの  
予備バッテリーも追加で」

「た…ひゅけ…たひゅ…け…  
ふ…ふ…花音続きいくぜ♡」

「た…ひゅけ…たひゅ…け…  
ふ…ふ…花音続きいくぜ♡」

「た…ひゅけ…たひゅ…け…  
ふ…ふ…花音続きいくぜ♡」

「た…ひゅけ…たひゅ…け…  
ふ…ふ…花音続きいくぜ♡」







OREC

5.1ch HQ 4K 30P



